

議会だより



第21回盛田幸妃杯少年野球大会兼令和6年度鹿部クラッパーズ近隣市町交流大会兼グリーンカップが10月5～6日、山村広場野球場など3会場で開催されました。9チームが出場し、鹿部クラッパーズは準優勝に輝きました。

第99号の掲載内容

○第3回定例会等の概要……………2P～4P
○質問の追跡調査……………6P～7P
○議員全員協議会の概要……………7P
○会議の出席状況……………10P

○一般質問……………5P
○議員研修会……………7P
○委員会の活動……………8P～9P
○議会の行事……………10P

発行／鹿部町議会 編集／議会運営委員会 委員長 吉 英樹 副委員長 川村 裕司
委員 船橋 敦子 委員 高橋 茂夫

〒041-1498 北海道茅部郡鹿部町字鹿部 252-1
TEL 01372-7-5296 (直通) FAX 01372-7-3086

～令和6年第3回定例会～

令和6年第3回定例会は、9月12日に招集され、会期を9月18日までの7日間と決め、1人の議員が一般質問を行いました。

また、今期定例会は、令和5年度一般会計決算、特別会計決算等の認定5件について、議長を除く議員全員で構成する決算審査特別委員会に付託され、審査の結果いずれも原案どおり認定すべきものと決定され、委員長報告のとおり認定されました。

なお、町長より決算認定5件のほかに、承認1件、条例2件、補正予算2件、報告2件、同意2件、その他議案1件の提出と、意見書案1件の審議を行い、全て原案のとおり可決等をし、会期を5日残して閉会しました。

審議された議案等の主な内容は、次のとおりです。

決算認定

令和5年度一般会計と各特別会計等の決算認定の概要等は、広報しかへ10月号に掲載されていますので、省略しますが、決算審査特別委員会での主な質疑の内容は、次のとおりです。

◆令和5年度鹿部町一般会計歳入歳出決算認定について

※総務費関係【歳出】

●質疑

委託料の入札結果を公表しないのか。

●総務・防災課長

公表するか検討して参りたいと思っています。

●質疑

マイナンバーカードの普及率は。

●防災・デジタル推進室長

今日現在の人口3538人に対し2781枚を交付、交付率は78.6%となります。



●質疑

交通安全対策として、旧国道の鹿部地区から大岩地区にかけて歩く幅が狭く路肩が斜めになっているが、町ではどのように考えているのか。

●町長

早期に改善できればと思っていたところですが、解決するには大規模で、難しい話だろうと考えていますので、関係機関に対し、最善を尽くして努力を試みて参りたいと思います。

※農林水産業費関係【歳出】

●質疑

ヒグマ捕獲について、町にはハンターが何人いるのか、年齢層は、また、謝礼は1日にどれくらいなのか。

●水産経済課長

ハンターは現在6人で、40歳代が1名と60歳代から70歳後半までの方が5名います。

熊1頭の捕獲につき13万円の謝礼と日々の巡視や目撃情報の出動1回につき3000円を支払っています。

●質疑

ヒグマの捕獲は、特殊業

務であるため、謝礼等が低いと考えるが。

●水産経済課長

近隣の市町の状況を見ながらヒグマの捕獲の謝礼を上げましたが、巡視の方が低い部分だと認識していますので、関係者と話をし、改善できればと思います。

●質疑

ナマコ資源保護、ナマコ中間育成に関し、もう少し予算を増やして、漁師の生産性を高めたほうがいいと思うが。

●水産経済課長

ナマコを増やすため、なるべく多く放流したい考えで、稚ナマコの購入のほか、鹿部独自でも孵化事業等を行っています。数量に限りがある状況です。

●質疑

アワビの稚貝放流について、昨年度は病気により放流できなかったと聞いているが、全道で他に取り扱うところはないのか。

●水産経済課長

筋委縮症というウイルスにより育成していたアワビが全滅しています。

また、全道でアワビの育成を取り扱うのは、当該事

業所1か所となります。



放流前のアワビの稚貝

●質疑

旧栽培公社を活用し、ナマコやアワビなどを育成してはどうか。



老朽化が進む旧栽培公社

●水産経済課長

旧栽培公社を使用するには、修繕費が北海道の試算で数億円と確認しており、その施設を使用するのは難

しく、アワビの部分では特殊な技術となりますので、その辺りも難しいかと思えます。

●質疑

漁獲物の付加価値の向上・ブランド力を上げていく時、海のために山を育てるということを聞いておりますが、町で植えているのは針葉樹であり、森林計画はどのようなになっているのか。

●水産経済課長

森林計画において、広葉樹の計画はなく、その採算性の問題から針葉樹を主に植えています。

海への栄養問題などがありますので、今後の計画の見直しの際、積極的に広葉樹を植えていくような形で検討していきたいと思えます。

※商工費関係【歳出】

●質疑

商工業活性化支援策事業補助金について、商品開発、販路拡大、宣伝、催事、商談など有効な補助金であり、利用する方も増えているため、上限額を見直す考えはないのか。

●町長

当該補助金に、少し割り振るような考えもあります。が、同じ業者が繰り返し使うということもあるため、制度の見直しなど、商工会の担当等との協議により、より公平性のあるものにしていきたいと思っております。

※土木費関係【歳出】

●質疑

除雪について、道道の除雪時間が遅いため、町で道道を除雪することはできるのか。

●建設水道課長

北海道において、時間調整で可能というように考えますが、その旨を北海道に伝えたいと思えます。

●質疑

町道水源地道路線予備測量委託料670万円について。

●建設水道課長

道路整備計画を策定しており、水源地道路は2番目の優先道路となっていますが、1番目の優先道路を施工するにあたり色々と規制がかかるため、水源地道路線の優先順位を上げた部分で進められないかということ

内部で検討しています。

そのため、当該水源地道路線の設計等について、様々な影響を考慮するため、予備測量をさせていただきました。

現行計画を含め、改めて議員へ説明したいと思っております。

●質疑

鹿部川について、以前、鮭の遡上などを見られる河川の計画を策定したと思うが、今はないのか。

●副町長

現実的に青写真まで作り、計画と言っているのかどうかは不明ですが、町として、鹿部川をこのように改修していくという計画になるものは存在しました。ただあまりにも膨大な事業費だということで、その計画を実行することは断念し、必要と思われる護岸の改修を何年かにわたって行ってきたというのがあります。

※教育費関係【歳出】

●質疑

認定子ども園の方向性について。

●教育長

現在、課内において、

しっかりと検討していますので、近々に議員へ提案したいと思っております。

開園の目標としては、少しでも早く令和8年が最短期間という目標を持っておりますが、それが9年か10年かはちよつとはつきりとは言えません。



認定子ども園建設無償貸付用地

◆各会計未収金関係

●質疑

各収納率が改善されているのは、関係者の努力とは思いますが、その対策とは。

●税務会計課長

関係課による情報共有会議を開催し、滞納者の情報共有や、町としての統一的な債権の管理を行うことで、滞納処分の効率化が図られたと考えています。

定例会

承認

◆令和6年度鹿部町一般会計補正予算専決処分報告の承認について

令和6年7月3日付けで専決処分したもので、歳入歳出それぞれ1240万3千円を追加し、予算総額を41億5673万9千円としました。

内容は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して行う、低所得世帯及び低所得の子育て世帯に対する給付金の給付事業に係る経費を追加したものです。

条例

◆鹿部町犯罪被害者等支援条例の制定について

犯罪被害者等への途切れない支援を提供し、犯罪被害者等が受けた被害の早期回復又は軽減を図り、もって安全で安心して暮らすことのできる地域社会を実現するため、本条例を制定したものです。

内容は、犯罪被害者等の

支援に伴う基本理念、町・町民等・事業者の責務、犯罪被害者等支援の基本的事項を定めるものです。

◆鹿部町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律に伴い、本条例の一部を改正したものです。

内容は、マイナンバーカードと被保険者証が一体化され被保険者証が廃止されることに伴い、被保険者証の返還に応じない者への過料の規定を削るものです。

補正予算

◆令和6年度鹿部町一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ685万3千円を追加し、予算総額を41億6359万2千円としました。

内容は、現在、津波浸水エリア内にある防災資機材等保管庫で保管している防災備蓄品のうち、食料品や衛生用品等について、津波

浸水エリア外にある社会福祉法人渡島福祉会の未利用施設を借用し、一時保管するための関連費用の追加が主なものです。

質疑

◆防災備品収納台車購入費379万7千円について、何台購入し、どのような台車なのか。

●防災・デジタル推進室長
45台を購入予定であり、形状は運送業者等が使用している力ゴ付きとなります。

◆令和6年度鹿部町介護保険事業特別会計補正予算について

保険事業勘定分の歳入歳出それぞれ2124万3千円を追加し、予算総額を4億8041万1千円としました。

令和5年度介護給付費交付金等の精算に伴う国庫支出金過年度分償還金などの追加が主なものです。

その他

◆北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更について

マイナンバー法の一部改正に伴い、当該組合の規約変更について、議会の議決を求めたものです。

報告

◆決算に関する附属書類の提出について

地方自治法の規定に基づき令和5年度鹿部町財産に関する調書と令和5年度における主要施策の成果説明書が提出されました。

◆令和5年度鹿部町財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

鹿部町の財政に関しての各指標は、早期健全化基準を大幅に下回っており、健全運営されていると報告を受けました。

なお、判断比率の数値等は、広報しかべ10月号に掲載されています。

同意（人事）

◆鹿部町教育長の任命について

令和6年9月30日をもって任期満了となる児玉貢氏

（字鹿部186番地7、59歳）の再任について、満場一致で任命すること同意されました。

◆鹿部町教育委員会委員の任命について

令和6年9月30日をもって任期満了となる山部洋志氏の後任として、松本のぞみ氏（字宮浜67番地28、36歳）を、満場一致で任命すること同意されました。

意見書の提出

次の意見書を可決し、関係省庁等へ提出しました。



◆国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、国土強靱化担当大臣



高橋 茂夫 議員

災害発生時の避難路確保等について

災害について、正しく恐れ、しっかりと備える必要があると考えます。

駒ヶ岳噴火災害、津波災害等巨大災害に備える必要性を強く感じております。

そこで、有事の町外への避難について、函館方面へのルートが考えられますが、国土強靱化に資する道路整備に乗り遅れないよう、また、中空土偶観光等広域周遊観光を支える道路ネットワークをつくる観点からもバイパスの延長について、関係機関との協議に入るべきと考えます。

また、2次避難場所の確保（旧南茅部町、函館市）の進捗状況と、リゾート地区国道海側の緊急避難道路確保の検討状況は、どうなっているのかお尋ねします。

■質問と答弁の要約

Q. 1
バイパスの延長は。

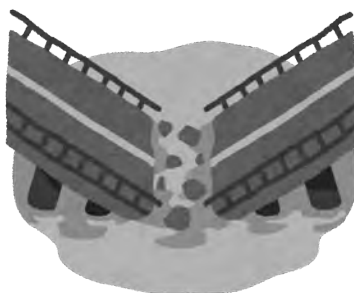
A. 1
国道278号尾札部道路と鹿部バイパスの延長、接続は、本町の物流や観光及び生活基盤、特に、防災・減災・強靱化面において、大変重要かつ有効性のあるものと認識していますので、



大岩地区バイパスと旧現道の接続付近

数年前から担当レベルでの協議は行っておりましたが、議員ご指摘のとおり、国の支援等の機を逸しないよう、早急に、内部の調整を行い、遅くとも新年度初めには関係業務を併せた担当部署を確保し、本格的な協議・検討を進めて参ります。

Q. 2
昨今の大災害の発生頻度を十分加味して要請を。



A. 2
全国各地で大災害が起きていますので、加味して参ります。

Q. 3
2次避難場所の確保の進捗状況は。

A. 3
北海道、北海道市長会、北海道町村会の3者により北海道及び市町村相互の応援等に関する協定を締結し

ていますが、仮にどこかの市町村が被災し他町への避難が必要な時には、まずは被災市町村が北海道に被災住民の受け入れ要請を行い、その後、北海道が受け入れ可能な市町村を決定し応援要請を行うこととなります。

最終的に応援要請を受けた市町村が2次避難場所を決定するという流れが基本であるため、事前に2次避難場所を決定しておくことは現実的には、かなり厳しく事実上困難な状況であります。

しかしながら、本町では、町民皆様の安心感を高めるため、渡島総合振興局管内の市町との一時的避難場所等の事前選定に関し、その是非や方法等を、現在、北海道渡島総合振興局と協議しているところです。

Q. 4
リゾート地区国道海側の緊急避難道路確保の検討状況は。

A. 4
現在、大和リゾート地区の国道海側区域において、国道と接続する道路が2本整備されています。接続道路が複数ある同リ

ゾート地区の国道山側区域との均衡を図っていくことを目的に、大和リゾート地区の管理業者において、国道海側区域に新たに緊急避難道路を1本整備する方向で大枠はまとまっておりますので、今後は、道路交差点の見通しや勾配への配慮など細部について調整を図って参ります。



Q. 5
緊急避難道路の確保を2年前に質問したが、この間全く情報がなかったため、これからは分かる範囲などで、アナウンスを。

A. 5
頻繁に情報開示できるよう、今後、努めて参ります。

質問の追跡調査

質問の追跡調査

●ゼロカーボン事業について
(令和4年第2回定例会)
高橋 茂夫議員

高橋 茂夫議員

質問・答弁・取組状況 追跡調査内容

町民の皆様にご理解いただながら、本事業に取り組んで参る所存であります。

取組状況

○令和6年8月現在

鹿部町再生可能エネルギー導入計画及び鹿部町地球温暖化対策実行計画については、地域の関連事業者、地域住民及び有識者で構成した協議会において協議し取りまとめた計画(案)を令和5年2月20日議員全員協議会において内容を説明させていただいております。

また、町民の皆様にご理解を深めていただくため、策定した計画について、令和5年3月に町ホームページ

にて公表しています。

なお、事業の進捗状況は、本年度予算でバイナリー発電可能性調査を実施し、可能性ありと判断された場合、次年度以降に事業を実施する予定としている。



その他の取組についても、策定した計画に基づき、関係各課等と協議し、二酸化炭素排出抑制に向けた事業を進める予定です。

※ 質問等は、議会日より第90号、第91号に掲載しています。

●災害等の避難について

(令和4年第2回定例会)
佐藤 頼幸議員

質問・答弁・取組状況 追跡調査内容

今年度(令和4年度)中には方向性等を考慮していただけるように協議をして参りたいと思っています。

取組状況

○令和6年8月現在

防災備蓄倉庫について協議した結果、津波浸水エリア外への建て替えを予定している鹿部消防庁舎と併せ、同一敷地内に防災倉庫を整備することとし、避難所に分散備蓄している防災備蓄品以外を新たに整備する倉庫に収納することとした。

鹿部消防署庁舎の建て替えまでの暫定的な運用として、津波浸水エリア内にある防災資機材等保管庫で保管している防災備蓄品の内食料品、衛生用品(簡易トイレ・トイレットペーパー)及び一部資機材(炊き出し用の鍋や寒冷地対策用品)を津波浸水エリア外にある社会福祉法人渡島福祉会所有の未利用施設を借用し、一時保管することとした。

なお、暫定的な運用にかかる経費は、令和6年第3回議会定例会に補正予算提

案している。

※ 質問等は、議会日より第90号、第91号に掲載しています。

●緊急避難道路の確保について

(令和4年第3回定例会)
高橋 茂夫議員

質問・答弁・取組状況 追跡調査内容

住民皆様の不安を解消すべく、効果的かつ実施可能な方法を探って参りたいと考えています。



取組状況

○令和6年8月現在

現在、国道海側地区において国道278号と接続する道路2本が整備されている状況ですが、国道山側地区

における国道との接続道路本数との均衡を図っていくことと海側区域住民の不安を解消すべく、大和リゾート管理業者において国道への接続道路(緊急避難道路)1本を新たに整備する方向で大枠ではまとまっている。

今後は、道路交差部の見直しや勾配への配慮など細部について、調整を図っていく。

※ 質問等は、議会日より第91号、第92号に掲載しています。

●鹿部町個別施設計画等について

(令和5年第1回定例会)
高橋 茂夫議員

質問・答弁・取組状況 追跡調査内容

二元管理や全体の調整機能をより効果的に発揮できる仕組みづくりや組織のあり方について、私たちが目指すべき姿と現実とギャップを明らかにしながら、関係部署との協議を進めて参りたいと考えています。

取組状況

○令和6年8月現在

令和5年度から各施設の管理は、専門知識を有する建設水道課職員と施設の所管課職員により定期的に検査を実施・検証し、管理を行い、令和6年度はドローンを活用し、全建築施設（159施設）の定期点検を実施し、併せて所管課にて日常点検を行い安全性や快適性の維持に努めている。



今年度の建設水道課の定期点検の終了に合わせて、関係課で構成する検討委員会を開催し、管理計画の見直しや管理体制などの協議も進める。

※ 質問等は、議会、たより第93号、第94号に掲載しています。

●排水処理方針の策定について

（令和5年第3回定例会）
高橋 茂夫議員

■質問・答弁・取組状況

追跡調査内容

令和5年度中には、近隣自治体の情報収集や庁内関係課との調整を図り、令和6年度には議員皆様はじめ町民皆様のご理解をいただきながら、方針決定して参りたいと考えております。

取組状況

○令和6年8月現在

令和7年度に助成事業をスタートさせるため、合併浄化槽の設置促進をするための事務を進めています。

本年度は、国の交付金事業を活用するために必須となる「生活排水処理計画」を策定中であり、併せて関係例規の整備や町民周知など、令和7年度の事業開始に向けて進めている。

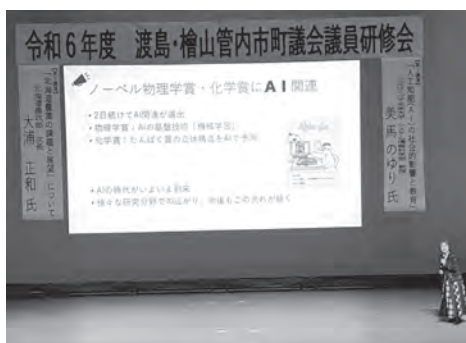
※ 質問等は、議会、たより第95号、第96号に掲載しています。

議員研修会

10月10日、渡島・檜山町村議会議長会主催の議員研修会に参加しました。

今年は、公立はこだて未来大学のシステム情報科学部教授の美馬のゆり氏と北海道農政部長の大浦正和氏を講師に招き、「人工知能（AI）の社会的影響と教育」、「北海道農業の課題と展望について」と題して講演をいただきました。

また、翌日11日に鹿部町議会議員研修会を函館水産試験場で実施し、「渡島東部海況及び水産資源（すけそう・昆布・はたて）の動向について」の研修を行いました。



議員全員協議会

■令和6年第4回議員全員協議会

○開催年月日

令和6年7月30日

○議題

認定こども園の整備に係る現状について

認定こども園の整備運営法人候補者からの辞退の届け出の説明等を受けました。

■令和6年第5回議員全員協議会

○開催年月日

令和6年8月28日

○議題

1 認定こども園の整備について

認定こども園の整備運営法人候補者からの辞退を受け、今後の方針等について説明を受けました。

2 漁業振興施設整備（魚港堆積場）への支援について

鹿部漁業協同組合からの本別漁港ホタテ付着物堆積場の改良に係る支援要望について説明を受けました。

3 社会福祉法人渡島福祉会への運営支援について

渡島福祉会からの事業所運営支援の要望について説明を受けました。

4 旧役場庁舎の利活用について

旧役場庁舎の利活用について説明を受けました。

■令和6年第6回議員全員協議会

○開催年月日

令和6年10月15日

○議題

1 町有地の交換、処分及び取得について

町有地の交換、町有地の処分（売却）、土地の取得（買取・寄附）について説明を受けました。

2 鹿部町道路整備計画について

当該計画の一部変更について説明を受けました。

委員会の活動

総務経済常任委員会 所轄事務調査

民生文教常任委員会 所轄事務調査

総務経済常任委員会は、

所管事務調査における施策提言等にかかる進捗状況等を把握するため、所管事務調査を実施せず、昨年度に引き続き、次の調査事件について町部局との意見交換会を実施しました。

(1) 道道大沼公園鹿部線等の視察について（令和3年10月29日調査）

(2) 河川等の管理状況について（令和4年4月27日調査）

概ね各所管事務調査報告書に基づき所要の手続きが進められていることを確認しましたが、北海道への要望等に関し、議会と協議し、進めることを確認しました。
なお、道道大沼公園鹿部線等の視察については議会だより第88号に、河川等の管理状況については議会だより第90号に、それぞれ掲載しています。

◇調査年月日
令和6年7月10日

◇調査事項

山村広場及びパークゴルフ場の管理状況等について

◇調査方法

担当課より関係資料に基づき説明を受け、現地視察及び調査を実施した。

◇調査の結果

○山村広場

1 設置の経緯

(1) 目的

体育、スポーツの交流と健康増進を図り、もって町民の心身の健全な発達に寄与



(2) 整備状況

昭和57年、昭和58年度

及び昭和60年度で、山村広場（野球場、外周フェンス、管理棟、駐車場等）を、国庫補助制度を活用し、総事業費922.8万円を整備し、その後、平成16年度には野球場の利用頻度が減少したこと

から、野球場の外野フェンスを撤去し、サッカーなどで利用できる多目的グラウンドを整備

2 現状

(1) 野球場

供用開始
昭和57年度

敷地面積
1万1000㎡

(2) 多目的グラウンド

供用開始
平成17年度

敷地面積
7700㎡

(3) 管理棟

供用開始
昭和58年度

敷地面積
62.93㎡

構造
木造モルタル

(4) 駐車場

供用開始
昭和60年度

敷地面積

(5) コミュニティセンター
2290㎡

供用開始
平成6年度

延床面積
155.52㎡

構造
木造1階建

(6) トイレ
供用開始
平成22年度

延床面積
51.64㎡

構造
木造1階建

3 利用期間
4月1日から11月30日まで
の8時30分から17時まで

4 利用状況
直近5年間の利用状況は、
令和元年度1万6085名、
令和2年度1万476名、
令和3年度1万654名、
令和4年度1万5773名、
令和5年度1万2812名
となっている。

大半はサッカーの練習・大会で、利用者全体の9割が町外者ではあるが、今後
も一定数の利用が見込まれる
状況にある。

令和2、3年度は、極端

に利用者数が減っているが、
新型コロナウイルス感染症
の影響によるものである。

5 施設の改修・更新の状況

※事業費500万円以上
平成3年度に野球場築堤
工事（本部・ダックアウト）
を実施している。事業費は
276.6万3千円で、この
事業費の財源は全て一般財
源である。

平成21年度には、野球場
バックネット改修工事を実
施し、事業費は78.2万3
千円で、この事業費の財源
は電源立地地域対策交付金
450万円と一般財源33
万3千円である。

また、平成21年度には管
理事務所改修工事を実施し、
事業費は84.1万6千円で、
この事業費の財源は全て一
般財源である。

○パークゴルフ場

1 設置の経緯

(1) 目的

町民の心身の健康と福
祉の増進を図り、スポー
ツ、レクリエーションの
普及・振興

(2) 整備状況

平成4年度にアウトコ
ースを、平成5年度にイ

ンコースを整備し、総事業費は5121万9千円であり、翌年度にコミュニティセンターを建設した。

平成22年度に、トイレ（便所棟）の建設のほか、鹿部バイパス道路整備に伴い、整備区域となった14番、15番ホルルのグリーン、ティーグラウンド、樹木の移設、コース内の一部改修を行った。



(3)管理体制

芝生の品質向上のため、平成18年度から芝生管理を業務委託し、令和2年度から業務の効率化を図るため、券売業務をメインとする管理業務委託を実施した。

2 現状

供用開始

平成5年度

敷地面積

1万9038㎡

3 利用期間

4月1日から11月30日までの8時30分から17時まで

※シーズン券購入者は、日没までプレー可

4 利用状況

直近5年間の利用状況は、令和元年度1万4325名、令和2年度1万1602名、令和3年度1万1360名、令和4年度1万1553名、令和5年度9533名となっている。

町内者と町外者の利用割合は、それぞれ5割と同程度で、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2、3年度は利用者数が減となり、それ以降についても、プレイヤーの高齢化と若年層への普及の伸び悩みにより、減少傾向にある。

5 施設の改修・更新の状況

※事業費300万円以上
平成22年度に鹿部バイパス道路整備に伴い、整備区域となった14番、15番ホルルのグリーン、ティーグラ

ウンド、樹木の移設、コース内の一部改修を実施した。事業費は376万8千円で、この事業費の財源は道路整備に伴う移転補償金360万7千円と一般財源16万1千円である。

◇調査意見

町では、令和5年6月に作成した公共施設点検マニュアルに基づき、公共施設の定期的な点検を建設水道課が実施し、状況に応じた個別施設計画を見直し、計画的な修繕・改修を進め、安心して利用できるよう、細心の注意を払いながら施設の維持管理に努めることとしていることから、マニュアル等を遵守のうえ、適切かつ適正な管理を望むものである。

また、住民の心身の健康と福祉の増進等のために整備した施設を幅広い世代、より多くの町民に利用してもらうための普及促進等もさることながら、地球沸騰化における施設整備・管理のあり方、特に屋外施設での対策は急務であるため、万全な対策により運営することを強く望むものである。

議会を傍聴(視聴)してみませんか

～次回定例会は12月上旬に開催予定～

傍聴の手続きは、傍聴席の入口設置の傍聴人受付票に、住所・氏名などを記入するだけです。役場1階多目的スペースに設置の大型テレビでも視聴することができます。

また、鹿部町議会では、町民に開かれた議会を実現するため、本会議の様子をオンライン動画共有サイト「YouTube」でライブ配信と録画配信を行っています。



令和6年7月から10月まで 本会議、各委員会等の出席状況

(○は出席、×は欠席(病欠含む)、△は遅刻・早退、―は該当なし)

会 議	佐藤 頼幸	千葉 光義	三谷 百十樹	川村 裕司	吉 英樹	中川 一	船橋 敦子	高橋 茂夫	浦 梅吉
第4回議員全員協議会 (7/30)	○	○	○	○	○	○	○	○	×
第5回議員全員協議会 (8/28)	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議会運営委員会 (9/9)	―	―	―	○	○	○	○	○	―
令和6年第3回定例会 (9/12) 1日目	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務経済常任委員会 (9/12)	―	○	―	―	○	○	○	―	○
民生文教常任委員会 (9/12)	○	―	○	○	―	○	―	○	―
令和5年度決算審査特別委員会 (9/12)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度決算審査特別委員会 (9/13)	○	○	○	○	○	○	○	○	△
令和6年第3回定例会 (9/13) 2日目	○	○	○	○	○	○	○	○	×
第6回議員全員協議会 (10/15)	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議会運営委員会 (議会だより編集 10/17)	―	―	―	○	○	○	○	○	―

議会の行事

7月

30日 第4回議員全員協議会 (全議員)

8月

9日 道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員
連盟連絡会現地研修会 (全議員)
14日 令和6年度鹿部町二十歳記念式典 (議長)
20日 議会広報研修会 (関係議員)
渡島福祉会理事会 (議長)
22日 渡島・檜山町村議会議長連絡会議 (議長)
25日 第28普通科連隊創立62周年及び函館駐屯地
開庁74周年記念行事 (議長)
27日 南渡島消防事務組合第2回議会定例会
(関係議員)
28日 第5回議員全員協議会 (全議員)
30日 ほくでんネットワークの事業説明 (議長)
31日 鈴木直道と共に歩む北海道ミーティング (議長)

9月

9日 議会運営委員会 (全委員及び議長)
10日 令和6年度敬老会 (議長)
12日 第3回定例会 (1日目) (全議員)

12日 総務経済常任委員会 (全委員及び議長)
民生文教常任委員会 (全委員)
決算審査特別委員会 (全委員及び議長)
13日 しかべ幼稚園運動会 (議長)
決算審査特別委員会 (全委員及び議長)
第3回定例会 (2日目) (全議員)
27日 鹿部中学校「海嶺祭(学校祭)」 (議長)
大漁祈願祭 (議長)
29日 おおさか誠二連合後援会事務所開き (議長)
30日 向山じゅん連合後援会事務所開き (議長)

10月

10日 渡島・檜山管内市町議会議員研修会 (全議員)
11日 鹿部町議会議員研修会 (全議員)
15日 第6回議員全員協議会 (全議員)
17日 議会運営委員会 (全委員及び議長)
24日 第73回全国漁港漁場大会 (議長)
30日 大分県杵築市議会会派「新風会・新生きつき」
行政視察受入 (関係議員)
渡島廃棄物処理広域連合議員全員協議会・
第2回議会定例会 (関係議員)